（別紙６）

事　後　評　価　調　書

Ⅰ 事業概要

事 業 名	交通安全施設等整備事業（自転車道設置）
地 区 名	一般県道　武豊大府自転車道線
事業箇所	知多市八幡～東海市加木屋町
事業のあらまし	一般県道武豊大府自転車道線は、武豊町を起点とし、知多半島を縦断し大府市とを結ぶ自転車歩行者専用道路である。「健康と長寿」の国際拠点となるあいち健康の森を始め、地域に点在する名所・旧跡や公園、文化施設などのネットワーク形成の視点からルートを選定し、事業を行っている。知多市八幡から東海市加木屋町地内の当該区間は愛知用水の管理用地上に自転車道を整備するものである。当該地区においては平成１２年度に完了した知多曽山土地区画整理事業を始め民間開発等により良好な住宅地が形成されており、自転車道を整備することによって周辺住民の憩いの場を提供することができる。また、愛知用水の当該区間においては、水資源機構が平成１６年度までに愛知用水二期事業を整備しており、当該自転車道についてもそれと整合を図る計画で整備を行うものである。
事業目標	**【達成（主要）目標】** 安全で快適な自転車利用環境の創出 利用者数の増加 **【副次目標】－** なし

事 業 費	事業費	内訳
	0.81 億円	■工事費 0.72 億円、■用補費 0.09 億円、□その他 0.0 億円

事業期間	採択年度	平成 20 年度	着工年度	平成 20 年度	完成年度	平成 21 年度

事業内容	自転車道設置　L=328m

Ⅱ 評価

①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	**【達成状況】** 自転車道が設置され、自転車の利用環境及び安全性が向上した。 整備前後の交通量調査結果（東海市加木屋町）:（台＋人）/12h ＜整備前/H20.5＞　＜整備後/H21.5＞ 休日 721　→　休日 822 平日 557　→　平日 633 **【達成状況に対する評価】** 自転車の利用環境及び安全性が向上し利用者数も増加した。
	2) 副次目標の達成状況	**【達成状況】** なし **【達成状況に対する評価】** なし

Ⅲ 対応方針

今後の事後評価の必要性	主要目標を概ね達成でき、今後の事業評価は必要ない。
改善措置の必要性	特になし
同種事業に反映すべき事項	本路線のような大規模自転車道整備事業は、残整備延長が長く、整備期間も長期に渡る事業であることから、周辺状況の変化や利用者のニーズを的確に把握し、利用者ニーズの高い区間から整備するなど整備区間に優先度をつけて事業実施する必要がある。